



今年も行田のアツイ夏を満喫

7月23日、24日の2日間、行田のアツイ夏を代表するイベント「第18回市民祭・行田浮き城まつり」が開催されました。ステージイベントや歩行者天国での活気溢れるYOSAKOIソーラン。恒例のだんべ踊りでは、踊りに参加する連がおそろいの衣装を身にまったり、アレンジしただんべ踊りを披露したりと、思い思いの踊りで観客の目を楽しませていました。祭りのフィナーレを飾ったのは山車のたたき合い。5台の山車が横一列に並び威勢よくたたき合う光景に、会場を埋め尽くした観客誰もが祭りを満喫していました。

真剣な表情で取り組む水防演習

8月6日、須加小学校裏の利根川堤防で水防演習が行われました。

この訓練は、集中豪雨や台風などによる利根川の洪水被害を未然に防ぐために行うもの。参加した90人の消防団員および水防員は、水防本部長の指令に基づき、真剣な表情で土のう作りや竹とげ・くいこしらえなど8つの工法訓練に取り組み、水防技術の強化と充実を図っていました。



テイ・エステック株式会社から福祉車両が寄贈されました

7月20日、テイ・エステック株式会社から、行田市に福祉車両が寄贈されました。

この福祉車両は、日常生活において、ほかの交通機関を利用することが困難な方に利用していただくよう寄贈されたもので、「行田市いきいき・元気サポート制度」の付添い支援などにおいて有効に活用していきます。



さらなる「おいしい！」を求めて

8月4日、VIVAぎょうだで「行田在来青大豆」商品開発・販売促進協議会による、「行田在来青大豆」関連商品試食会が行われました。

すでに販売している豆腐やアイスなどの商品に加え、未発表のパウンドケーキやクリームソースなどの商品もお目見えしたこの試食会。参加者は、市内外の全9団体が出品した自慢の商品を試食し、感想を述べました。寄せられた意見をもとに、いっそうおいしく生まれ変わる商品は、新しい行田の味をPRしていくことでしよう。

